学修成果と学修時間を保証する総合的取り組みー本学の現状と課題

教務委員会

- 学修時間確保のための制度整備
  - ・授業回数確保：学年暦を調整し，各科目の所定回数を確保
  - ・時間割調整：曜日，１日の時間数，平日開講と集中講義のバランス
  - ・GPA制度：選択課程履修者選考，成績不振者への個別指導
  - ・CAP制（履修単位数の上限設定）：超過履修者への個別指導
- 主体的学修を支援する情報提供
  - ・成績評価基準の明示：規程化，履修GUIDE掲載，ガイダンス
  - ・履修モデルの提示：超過履修者への個別指導
  - ・履修ガイダンス：単位制度の周知
  - ・シラバス：DPとの関連，学習到達目標，予習・復習の明示

  課題１：進級要件の明示（規程化）
  課題２：教育課程の可視化
  カリキュラム・マップ，
  カリキュラム・ツリーの作成

各学位プログラム

- 授業設計・授業方法の工夫
  - ・少人数教育
  - ・ICT，LMS活用：コロナ禍に充実

  課題１：課題提示や小テスト実施，問題解決型学習，反転授業等の組織的な取り組み
  課題２：担当時間数，学務分掌等の教員間の不均衡是正
- 学生個々へのきめ細やかな対応
  - ・学年担当制，ゼミ担当制等
  - ・随時の個別面談

学修時間確保を支える経済的支援
授業料等の減免
めいだい奨学金（給付型）
地元就業助成金
大学後援会による支援事業 等

学習環境の整備
図書館の開館日・開館時間
自習スペース
グループ学習スペース
ラーニング・コモンズ
LMS（Moodle，Teams）

Plan
学修成果と学修時間を保証する教育プログラム

Do
学修成果と学修時間を保証する教学マネジメント

Act
教育プログラムの改善

Check
学修成果と学修時間の把握，評価

- 学生の主体的学修を支える取り組みの改善
  課題：各学位プログラムのモニタリングと定期的なレビュー
- ファカルティ・ディベロップメント
  - ・FD・SD活動方針の明確化，明示
  - ・各研修の目的・到達目標を明示
  - ・FD・SD研修の計画的実施

  課題１：教育の質保証，評価指標に関する研修
  課題２：研修成果の評価
- ティーチング・ポートフォリオ
  課題：定期的な各教員の教育活動の振り返り
  （教員の過度な負担にならない方法論の検討）

内部質保証システムの構築
学修成果と学修時間を保証する取り組みの組織的，継続的な改善について責任の所在を明確化

内部質保証・FDSD

- 実態調査
  - ・学生生活実態調査
  - ・学生生活満足度調査
  - ・大学IRコンソーシアム調査

  課題１：授業評価アンケートの改善
  課題２：卒業時調査
  課題３：卒業生調査
- 学生によるカリキュラム・モニタリング
  - ・「学生懇談会」の開催

  課題：教学のモニタリングへの焦点化
- 学生の主体的学修を支援する活動
  課題１：ルーブリックの活用（特にDPに関連深い科目）
  課題２：ラーニング・ポートフォリオの活用

IR推進室による教学IR
（客観的指標による評価と分析）
履修登録状況
GPAの推移
進級・卒業状況
図書館利用状況

各学位プログラム・IR